



がん患者コミュニティサロン通信

特集号

2014年7月

～支え合って5年そしてもっと永く～

(秋田赤十字病院がん患者コミュニティサロン結成5周年)

今年(2014年)、秋田赤十字病院が創立100周年を迎えられました。

おめでとうございます。人道・博愛の赤十字の旗を掲げて歩まれた遠大な時間と関係する皆様のご努力に敬服し、心からお祝い申し上げます。

ちょうどこの時、私共の「がん患者コミュニティサロン」が結成5周年になりました。赤十字病院の永い栄光の歴史から見ればささやかな瞬きの間にすぎませんが、“がん”という重い苦を負いながら励まし合い、支え合ってきた5年は感慨深いものがあります。

「サロンの会」立ち上げから支え合い、様々な活動を通して今がある

振り返れば2009年7月7日、七夕さまの日が「がん患者サロンの会」の初回開催日でした。参加者は入院中の方、通院している方、病院職員の10数人でした。会話の内容などは忘れましたが、心配だったのは体調に不安を抱えながらサロンを続けていけるだろうかということでした。サロンを継続していくには多くの人に周知することが肝心で、ポスターを作って院内に貼る、入院・外来の方々に参加を呼びかけてもらう、サロン通信を発行する、これらのことを相談支援センターのおんぶに抱っこで頼りきっていました。しかし、船出したサロン号は頼りげないながらも、いろんな活動をしました。2時間の会の中で管理栄養士や薬剤師、ソーシャルワーカーを講師に、1回15分ほどのミニレクチャー勉強会を継続開催したり、2011年には秋田県から補助金交付を受けて“県民提供型がん対策推進事業”に取り組み、意欲的にサロンの会を開くとともに「がん検診をすすめるワケ」の小冊子を購入し、がん情報コーナーに置いて早期がん検診の啓蒙を図りました。2012年11月は『サロンの会結成3周年記念行事』を企画し、病院1階ロビーを会場に「内視鏡(胃・大腸)の上手な受け方」を消化器科の山野先生から、「免疫力を高めるための食事の工夫」を管理栄養士の平川さんから講演を頂きました。また、一方のコーナーでは「タオル帽子づくり」講習を開き、講師を囲んで一般来院の皆さんも参加されてとても盛会でした。

サロンの会結成から5年、中断もゼロの日もなく、支え合い絆を深めて

がん患者サロンの会結成からの5年は新しい仲間との出会いがあり、古い仲間との辛い別れがありました。また、元気に職場復帰された仲間もいて、まさに悲喜こもごもの道のりでした。実は自慢したいこともあるのです。初回サロン開催から今年6月までの60回(毎月第2火曜日開催)、一度の休みもなく続けてきたことです。そして参加者が「0(ゼロ)」の日は無く、人数が少なくて嘆いた時もありましたが、何人かが居て会話がありました。このことが、支え合う絆の確かさを知る意味の自慢です。もちろん病院側、がん相談支援センターの手厚いサポートがあったからです。このサロンに集う人は病院側の配慮を忘れてはなりません。

5周年記念イベントは、1階ロビーに接している『がん情報コーナー』を活用してタオル帽子づくりの講習テーブルを置き、興味あるお客様の利用に供します。また、パネルを配置してサロン5年の歩みの写真や資料を掲示します。“支え合いの絆”は連帯と継続が大事だと思うから、仲間たちでサロンのドアを広く開いて訪れる人を歓迎します。

秋田赤十字病院の100年を越えてゆく輝かしい事績を仰ぎ見ながら私共も励んでついていきます。

ともに手をつなごう！

「サロンの会」仲間のメッセージ

日赤病院は今年、創立100周年を迎えました。県内医療機関の中心的存在として、病いの人を助けてくれて、大変ありがたく思います。

診療ばかりでなく、病気予防のために助言を与えてもらい、また、様々な取り組みをされていることに感謝しています。病院に見守られ、「がん患者コミュニティサロンの会」を立ち上げることができ、5年になりました。がんという重い病気を少しでも“心の緩和の場”になれたらと思っています。

サロンの会は、みんなで何でも出し合い、話し合う会であり毎月、参加しています。精神的なことや日常生活、医療費のことなど体験しているからこそそのアドバイスは、きっと心強い思いとなることでしょう。また、医療従事者から病気に関連すること、治療や予防など、わからない事について、直接お話を聞けることもありがたく思います。

サロンの会に参加すると少しづつ元気になります。(毎月参加しているSさん)

がんから2年になりました。
サロンの会は私の心の支えです。
みなさんと会い、話をすることで
心の元気をもらっています。

(Yさん)

私たち、がん患者を
家族・医療スタッフが支えてく
れています。「1人じゃない！」
手をつなぎ明日に向かって
希望を捨てずに歩み続けたい。

(K・Tさん)

がんから5年目
サロンの会とともに歩ん
できました。喜びも悲しみも寄り
添ってくれる仲間は私の支えで
あり、たくさんの笑顔と心に栄養
を届けてくれています。(Kさん)

がんから数年、抗がん
剤治療を継続中です。痛みや様々
な苦痛に心まで折れそうな時、
サロンの会が励まし、あたたかく
包み込んでくれています。

(Tさん)

サロンの会に感謝！
毎月の参加がとても楽しみです。
ありのままの自分でいられます。
笑って心安らかになれる、そして、
仲間が支えてくれる今が幸せです。

(K・Tさん)

胃がんから数年、特に
食事管理が大変でした。
同じような不安を抱えている
人たちに希望を届けたい。日々の
日常を支えてくれる妻とサロ
ンの会に感謝しています。

(毎月参加しているSさん)